

高額療養費支給手続規程

昭和 48 年 10 月 1 日制定

(目 的)

第 1 条 この規程は施行規則第 109 条、109 条の 2 に基づき月間の高額療養費及び年間の高額療養費の支給手続を行うに必要とする事項を定める事務の適正化と事業運営の円滑化を図ることを目的とする。

(請求形式)

第 2 条 社会保険診療報酬支払基金を経由する診療報酬明細書もしくは調剤報酬明細書または事業主診療機関により請求される診療報酬明細書もしくは調剤報酬明細書にかかる分について、当該明細書データまたは明細書を組合で受領したとき、又は療養費、第二家族療養費にかかるものについては、当該申請書を組合で受領したときにおいて、一部負担金等世帯合算額、七十歳以上一部負担金等世帯合算額、基準日被保険者合算額、基準日被扶養者合算額、元被扶養者合算額が健康保険法施行令第 4 2 条に定める額を超える場合それぞれ被保険者より高額療養費の請求があったものとみなす。ただし、年間の高額療養費については、組合が計算期間の全てにおいて外来療養に係る額を把握している場合に限るものとする。

(請求書様式)

第 3 条 高額療養費の請求書の様式は別記第一号による。

(支給時期)

第 4 条

月間の高額療養費は、毎月 25 日に支給する。

年間の高額療養費は、毎年 10 月に支給する。(ただし、死亡等により基準日みなしがある場合は、他の月に支払われることがある。)

(支給方法)

第 5 条

年間の高額療養費は銀行振込により支給する。

月間の高額療養費は銀行振込により支給する。

附則

この規程は、昭和 48 年 10 月 1 日から施行する。

附則 (平成 30 年 8 月 6 日付 関東信越高裁局保険課届出)

(施行期日)

1. この規程変更は、平成 30 年 8 月 1 日から施行する。